

保存版

※家庭学習強化週間以外でも活用します。大切に保管しましょう。

家庭学習のすすめ

家庭を学びの環境に

生活にリズムを！



「早寝早起きをする」「朝食をきちんと食べる」など、規則正しい生活リズムが日々の子どもの生活を充実させ、家庭学習の習慣化につながります。

「がんばり」を見のがさずに！



子どもの学習をしっかりと見届け、必要な声かけを行いましょ。ねばり強い努力をほめましょ。

学習時間を決めて！



最初は短く、だんだん長く。テレビを見ながら、音楽を聴きながら、ゲームをしながら、お菓子を食べながらなど、「ながら勉強」にならないようにましょ。

進んで学ぶ好奇心を！



身のまわりや社会の出来事に関心が向くように働きかけましょ。PTA行事や地域行事への参加をすすめましょ。

読書に親しむ！



まずは家庭での読書や読み聞かせをましょ。学校図書館や町立図書館、書店で本との新しい出会いも良いものです。

情報(インターネット)との正しい付き合い方を！



パソコンや携帯電話端末などは役立つとても便利な道具ですが、同時に危険性もあわせ持っています。ルールを守り、家族(保護者)が居るところで正しく使わせましょ。

一緒に家事を！



家族の一員としての責任感と自立心を育てましょ。家族が協力して家事を行うことで、それぞれの大切さを学びます。

先生と連絡を！



わからないこと、困ったことは、遠慮せずに先生に相談ましょ。子どものことを、先生と一緒に考えてましょ。

新宮町教育委員会

学校名

氏名

保護者の皆様へ

「確かな学力」の土台は基本的な生活習慣と学習習慣の確立

学校も家庭も、子どもたちのよりよい成長・発達という点では、同じ願いをもっています。

「確かな学力」を身に付ける場は学校です。学校では、日々の授業を通して、基礎・基本とともに課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力などを身に付けさせようとしています。子ども一人一人に「確かな学力」を身に付けるために、教員は自分の授業力の向上を目指して研修を重ね、「わかる授業」を実践しています。

「確かな学力」を身に付けるためには、授業の充実とともに、家庭での子どもの基本的な生活習慣や学習習慣などの確立が大切になります。中でも、家庭学習の習慣化は、学力の要素である「学習意欲」や「ねばり強く課題に取り組む態度」を支える基盤になります。家庭生活の中で、宿題や予習・復習という形で学習を補うと、学びが連続し、学習内容が確実に定着します。

家庭学習の習慣化のためには、子ども自身の努力はもちろん、学校と家庭とが連携・協力して取り組むことが大切です。学校も家庭も、それぞれの役割を十分に理解しながら、子どもたちのよりよい成長・発達のために、一緒に家庭学習習慣の確立に努めていきましょう。

保護者の皆様にも以上の趣旨をご理解いただき、子どもたちの家庭学習がさらに充実するように、本冊子をご活用いただければ幸いです。

新宮町教育委員会

目次

子どもの「学ぶ力」は 家庭学習 から 育まれます	2頁
小学校1・2年生 ～ 基本的な学習習慣 をきちんと身に付ける～	3頁
小学校3・4年生 ～ 自ら机に向かう姿勢 を育てる～	4頁
小学校5・6年生 ～ 自ら予定を立て、自力で学習を進める ～	5頁
中学校1・2年生 ～ 計画的・継続的な学びを進める ～	6頁
中学校3年生 ～ 励まし、自分の目標を明確にもたせる ～	7頁

子どもの「学ぶ力」は

家庭学習から育まれます

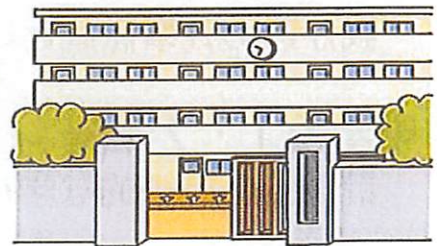
実際に、家庭学習に励んでいる子どもたちは、自分に自信をもち、積極的にあらゆる学習に取り組んでいる子どもが多いです。もちろん、「学ぶ力」を育てることは学校教育の重要な役割です。しかし、家庭での関わり方によって、その育まれ方は大きく変わります。

下の図のように、家庭（保護者）と学校（教師）とが「家庭学習」を通して連携・協力し合うことが、子どもたちの「進んで学ぶ力」と「心身の健康」を育てていくのではないのでしょうか。

家庭と学校とが連携・協力し合って 子どもの「学ぶ力」を育てましょう



連携・協力



家庭が心がけること

- 生活リズムを整え、決まった場所と時間で、**学習に集中できる環境**を
- がんばりを褒め、励まし、認め、対話のある**温かいふれあい**を

学校が心がけること

- わかる授業を心がけ、基礎学力を身に付けさせ、学び方を教え、主体性を育てる**学習指導**を
- 子どものよさを生かした**家庭学習の提案**を

家庭学習の内容は？

内容

- 宿題
- 予習・復習
- 興味・関心のあることを追求する自主的な学習

与えられた課題をこなす学習から、自分で目標を設定し、それに向けて取り組む学習へ

家庭学習の時間のめやすは？

時間

めやすは15分×学年
(中1は“7”として計算)

